

## ペットフードの安全確保に関する研究会について

### 1. 趣旨

メラミンを含む中国産原料を使用したペットフードによる米国での犬や猫の死亡事件が発生したこと、また、米国でリコール対象とされた当該ペットフードが我が国で輸入販売されていたことなどを踏まえて、我が国におけるペットフードの安全確保について幅広く検討する。

### 2. 検討事項

農林水産省及び環境省が共同で、有識者からなる「ペットフードの安全確保に関する研究会」を設置し、以下の事項について検討する。

- (1) ペットフードの安全確保の現状（諸外国の事例を含む。）
- (2) 安全確保に向けた事業者の取組を進める施策のあり方
- (3) 安全確保のための制度的対応の必要性 等

### 3. 研究会のメンバー構成

別紙のとおり。

### 4. 検討のスケジュール

11月に中間とりまとめを行う。

詳細は別添のとおり。

## ペットフードの安全確保に関する研究会委員名簿

(五十音順・敬称略)

阿 部 亮	元日本大学生物資源科学部動物資源科学科教授
大 木 富 雄	日本ペットフード株式会社常務取締役
大 島 誠之助	日本ペットフード栄養学会理事
太 田 勝 典	全国ペット小売業協会副会長
奥 澤 康 司	東京都福祉保健局参事
鬼 武 一 夫	日本生活協同組合連合会安全政策推進室長
渋谷 寛	弁護士
藤 井 立 哉	ペットフード工業会技術安全委員会委員長
細井戸 大 成	社団法人日本獣医師会理事
山 崎 恵 子	ペット研究会「互」主宰

## 検討スケジュール

回数	時期	検討・報告内容
第1回	8月20日	○ペットフードの安全確保をめぐる現状と課題
第2回	9月19日	○ヒアリング① ・業界による安全確保の取組（ペットフードメーカー）についてヒアリングするとともに議論 ○その他
第3回	10月11日	○ヒアリング② ・ペットフードの流通実態（輸入及び販売業者）等についてヒアリングするとともに議論 ○その他
第4回	11月6日	○論点整理 ○とりまとめ方向の提示・議論
第5回	11月下旬	○中間とりまとめ・公表